

「演劇ができあがるまで」  
ゼーんぶ公開!!

見学大歓迎

No.

1

みんなで創る  
じゆう劇場しんぶん

今年のじゆう劇場は...

□ミオとジュリエットから  
生まれたもの2021

壁を越えて  
じゆう劇場かわら版

発行者 じゆう劇場  
発行員 劇団



「稽古日誌を書いています」  
劇団員のツクツクやドキドキ  
発見した事や苦労した事まで  
奮闘の様子が垣間見れます!  
右側のQRコードからご覧ください

みなさんの応援をお待ちしてまーす!  
知ってください!

そんな私たちの演劇を創り上げていく過程を是非  
みなさんにも生の目で体感していただきたくて  
見学PR作戦を立ち上げました!  
見学できることをご存知なかった  
そのアナタ!

今年も活動開始です!  
障害を持つ人、持たない人、鳥の劇場俳優  
みんなで創り上げる演劇は、昨年も大好評で  
とても素晴らしい舞台となりました。  
追加公演もいただきました!  
只今、9月の◆鳥の劇場祭◆の本番に向け  
私たちは演じることに試行錯誤し、障害による  
体調不良なども乗り越え、一般の参加者や  
鳥の劇場俳優さんたちと、なんのボーダーライン  
もなく、支え合い、まさに頑張っているところで  
私今、9月の◆鳥の劇場祭◆の本番に向け  
私たちは演じることに試行錯誤し、障害による  
体調不良なども乗り越え、一般の参加者や  
鳥の劇場俳優さんたちと、なんのボーダーライン  
もなく、支え合い、まさに頑張っているところで



☆じゆう劇場☆  
鳥の劇場芸術監督である  
中島諒人監督の元  
障害の有る無いに関係なく  
∞舞台表現∞に魅せられた  
人々がそれぞれの「壁」を  
越えて、「才能」「可能性」  
を見つけ出せる劇団です  
現在、未就学児から60代  
までの19名で活動中!

じゆう劇場ならではのストーリーを交えた演劇をどうぞお楽しみください!  
障がいには様々な種類の障がいがあり、様々な症状や人の補助が必要ながたくさん  
あります  
稽古中にももちろん「ソレ」は現れて。体調不良で稽古に来れなかったり、  
体のバランスが取りにくかったり、芝居の内容を理解するのに時間がかかったり  
それでも、私たちはお互いを支え合い、勇気付け合い、補助し合い、家族のように  
「ありのまま」でいられるこの時間を大切にしています  
是非、私たちの努力や苦労や愛、「作品のできるまで」を見て頂き、「リアル」を感じて  
頂けたらと思います

●「ミオとジュリエットから生まれたもの2021」  
構成・演出：中島諒人  
シエクスピアの『ロミオとジュリエット』を原案  
として全体を構成。作品の柱の1つは恋愛。  
障害の有る無しに関係なく、人は誰でも恋をする  
恋のみずみずしさやバカバカしさ、無鉄砲さ  
崇高さなどを、舞台上に新鮮に浮かび上がらせる  
もう1つの柱は、差別が作る壁。モンタギュー家と  
キャピレット家の争いは、全く根拠のないもの  
根拠がないからこそ、果てなく激化する。両家が作る壁は「障がい」と「健常」、はたまた  
「社会」と様々な「家庭事情」の間に作られる壁と同じであり、今の世界に広がる偏見と  
憎悪、偏った正義が作る分断の壁と同じものである



『紀の国わかやま文化祭2021』  
にて公演!!

じゆう劇場  
短編

気になる演目は...

「いらっしやいませ、ウォルマートへ」  
「たぶん、朝食の後に」の2編です



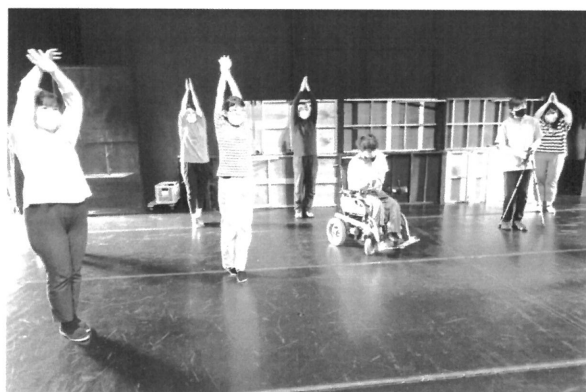
「短編公演情報」  
令和3年11月19日、20日 両日も13時より  
開催場所 和歌の浦アート・キューブ  
詳細はこちら



●「たぶん、朝食の後に」  
脚本：サミュエル・ハンター 翻訳：増川智子  
構成・演出：中島諒人  
雨が降り時折雷が鳴り響いている朝。母親と車いすの息子がテーブルを囲んでいる。インターネットばかりに熱中する息子に、母は特製のパンケーキを食べるよう促すが、息子は取り合わない。何を調べているのかと問う母に対し息子は「世界征服する方法」と答える。戸惑った母親が自分の思いを語るうちに、それぞれの怒りやいらだち、不安が露わになる。

●「いらっしやいませ、ウォルマートへ」  
脚本：ベガ・フランス テッター 翻訳：増川智子  
構成・演出：中島諒人  
世界最大のスーパー「ウォルマート」の店頭であいさつ係をする片腕の無い男性トビーと車いすの女性マリイ。トビーは今日が初出勤で、障害を理由にあいさつ係に配属されたことに不満を持っている。店を訪れた客の自分への反応にもトビーは過敏になってしまう。一方長年この仕事をしているマリイは、自分の今までの経験を語る事でトビーに気づきを促すが。

●じゆう劇場の活動を「さまざまな人に届けたい!」という想いから2021年度からスタートしたのがこの短編上演です。  
出演者が少なめで、上演時間は30分程度。障害のある人となない人がともに舞台作品をつくり、共生社会の実現を目指す「じゆう劇場」の活動を身近に感じていただける絶好のチャンスです。



みなさまのお越しを心から  
お待ちしております☆

「ロミオとジュリエットから生まれたもの2021」公演情報  
鳥の劇場 14 に出演します!  
日時 9月11日 土曜日 13時半  
9月12日 日曜日 13時半  
会場 鳥の劇場  
料金 大人1,500円 18歳以下：無料  
上演をもっと多くの方に楽しんでもらうために  
日本語字幕・英語字幕・手話通訳・音声ガイドあり  
ご予約は8月2日10時より開始します

●見学可能日  
7月30日、31日  
8月3日、4日、20日、21日  
9月3日、4日  
いずれも9:30から13:00  
●稽古場所  
『鳥の劇場』  
鳥取市鹿野町鹿野1812-1  
TEL:0857-84-3612

●見学について  
※客席は200名分あります。見学に十分なスペースがあります。  
事前の連絡は必要ないので、お気軽にお越しください。  
△鳥取県内在住の方に限ります  
体調の良い状態でお越しください  
△コロナ感染対策の為、入場時の検温と消毒を行います。  
又、十二分な換気をしています。マスク着用のうえ、ご来場ください。

